

一般社団法人 日本交通科学学会
2018 年度事業報告

1. 会議の開催

1) 定時総会

- (1) 2018 年度定時総会（第 54 回日本交通科学学会総会・学術講演会の会期中）
2018 年 6 月 28 日 於 首都大学東京 南大沢キャンパス 国際交流会館

2) 理事会（通常 2 回開催）

- (1) 2018 年度第 1 回理事会（2018 年度定時評議員会と合同開催）
2018 年 6 月 27 日 於 首都大学東京 秋葉原サテライトキャンパス
- (2) 2018 年度第 2 回理事会
2019 年 3 月 25 日 於 首都大学東京 秋葉原サテライトキャンパス

3) 評議員会（定時 1 回開催）

- (1) 2018 年度定時評議員会（前記 2018 年度第 1 回理事会と合同開催）

4) 幹事会

- (1) 2018 年度第 1 回幹事会
2018 年 6 月 7 日 於 AP 品川アネックス
- (2) 2018 年度第 2 回幹事会（2018 年度第 2 回運営委員会と合同開催）
2019 年 1 月 30 日 於 弘済会館

5) 各種委員会

- (1) 運営委員会
2018 年 9 月 19 日 於 八重洲倶楽部
2019 年 1 月 30 日 於 弘済会館（前記 2018 年度第 2 回幹事会と合同開催）
- (2) 総務委員会
2018 年 5 月 31 日 於 八重洲倶楽部
- (3) 反射材学術的ガイドライン策定委員会
2018 年 6 月 28 日 於 首都大学東京 南大沢キャンパス
2018 年 10 月 12 日 於 八重洲倶楽部
2019 年 1 月 30 日 於 弘済会館
- (4) 編集委員会
2018 年 7 月 13 日 於 首都大学東京 秋葉原サテライトキャンパス
2018 年 11 月 13 日 於 首都大学東京 秋葉原サテライトキャンパス

2. 調査・研究の実施

1) 第 54 回日本交通科学学会総会・学術講演会

大会長：松井 靖浩 先生（独立行政法人 自動車技術総合機構 交通安全環境研究所）
会 期：2018 年 6 月 28 日（木）～29 日（金）
会 場：首都大学東京南大沢キャンパス国際交流会館

2) 研究部会・研究：助成研究

(1) 助成研究

(一社) 日本損害保険協会 自賠責運用益拠出 助成研究

研究責任者：一杉 正仁

研究テーマ：「高齢運転者の事故予防に向けた運転能力の評価と介入」

2017年度から3年継続(平成2017~2019年度)

(2) 受託研究

(一社) 日本自動車工業会 委託研究

【継続】

1. 水野 幸治 「高齢歩行者死亡事故例における歩行者挙動の解析」

2. 別府 賢 「80歳以上の高齢運転者による事故例の検討」

【新規】

1. 森口 真吾 「不整脈患者に対し植込み型除細動器・両室ペーシング機能付き植込み型除細動器植え込み術となった患者の自動車運転に関する意識調査」

2. 馬場 美年子 「疾患起因性事故における運転者ならびに事業者の社会的責任」

3. 石井 亘 「四輪車乗車中の高齢者外傷における実態の検討」

4. 戸田 均 「一つのタイヤに生じる空気圧異常が車両挙動に及ぼす影響について」

3. 啓発・広報事業の実施

1) 賛助会員懇談会

「第9回賛助会員懇談会」

2019年1月30日(水) 於 弘済会館

・講演1：「日本外傷データバンク(JTDB)とは：その交通外傷医療への反映」

三宅 康史(帝京大学医学部救急医学講座)

・講演2：「高齢者外傷・退院後どこへ？」

藤田 尚(帝京大学医学部救急医学講座)

・懇談、意見交換

2) 交通科学シンポジウム・交通科学安全セミナー

「第14回交通科学シンポジウム」

2019年3月12日(火) 於 自動車会館内くるまプラザ

1. 渡邊 裕 (一般財団法人 医療情報推進機構)

「中高齢者の身体・精神機能低下における自動車運転への影響に関する研究」

2. 別府 賢 (国立病院機構 京都医療センター)

「80歳以上の高齢運転者による事故例の検討」

3. 伊藤 大輔 (名古屋大学工学研究科機械システム工学専攻)

「高齢歩行者死亡事故例における歩行者挙動の解析」

4. 馬場 美年子 (慶應義塾大学医学部総合医科学研究センター)

「疾患起因性事故における運転者ならびに事業者の社会的責任」

3) 出版物の発行

「日本交通科学学会誌」2018 Vol.18

・第18巻補冊：第54回総会・学術講演会講演集(2018年6月14日発行)

・No.1(2018年12月14日発行)

・No.2(2019年3月28日発行)

以上